

令和 4 年度 12月補正予算 主要な事業の説明書

(一般会計)

令和4年 第4回 嬉野市議会定例会提出

【様式1】

令和4年度 12月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 企画費	事業名	移住促進応援事業						
総合計画による位置づけ			基本方針			自然と調和、快適住生活のまちづくり				政策分野			③住まい	
実施主体	市		所属部	総合戦略推進部	所属課	企画政策課	予算書ページ	22	新規		継続	○		

1. 事業の目的・効果

移住促進による人口増加を目的とし、活気と歓声に満ちた地域社会の構築へ繋げていく。

2. 事業内容

移住促進応援金の交付を行う。①18歳未満の子がいる世帯の転入時の引っ越し費用を対象に応援金を交付する。②18歳未満の子がいる世帯の転入時に応援金を交付する。③市内に居住したことがなく、市内に祖父母を有する孫の転入時に応援金を交付する。④市内に妻の父母がおり、市内に居住したことがなく結婚5年以内の夫が転入した場合に応援金を交付する。⑤市内に居住したことがない50歳未満の単身女性が転入した場合に応援金を交付する。⑥3年以上市外に居住する者が転入から2年以内に起業した場合に応援金を交付する。⑦3年以上市外に居住し市内に住宅を有しない者が転入から1年以内に住宅を取得した場合に応援金を交付する。⑧県外の事業所に勤務している者が、その事業所に所属したまま移住を目的として転入しリモートワークを行う場合に応援金を交付する。⑨就農の為、転入した場合に応援金を交付する。

3. 全体計画

事業期間	令和 2 年度	～	令和 4 年度	事業費(千円)	102,191
実施年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
事業内容	移住促進応援金				
	移住促進応援金				
事業費(単位:千円)		22,771	34,990	44,430	
財源内訳	補助率				
国庫支出金					
県支出金					
市債					
ふるさと応援寄附金		20,000	30,000	32,000	
その他					
一般財源		2,771	4,990	12,430	

5. その他参考となる事項

※補助概要等については当初予算と同じ

当初予算事業費 15,840千円
 3月(1号)補正事業費 17,940千円
 12月補正事業費 10,650千円
 (補正財源内訳) ふるさと応援寄附金基金 10,000千円
 一般財源 650千円
 補正後事業費 44,430千円

4. 本年度の事業費内訳

事業費内訳		予算額(単位:千円)	
内	容	補助	単独
負担金、補助及び交付金	移住促進応援金		33,780
	【今回追加補正】 10,650,000円		10,650
計			44,430

予算体系	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 企画費	事業名	ふるさと応援寄附金子育て夢基金					
総合計画による位置づけ			基本方針	みんなで創る自発のまちづくり			政策分野	⑤財政計画					
実施主体	市		所属部	総合戦略推進部	所属課	企画政策課	予算書ページ	22	新規		継続	○	

1. 事業の目的・効果

嬉野市のまちづくりに寄付という形で応援していただき、その寄付金を財源として子育て施策に活用する。

2. 事業内容

嬉野市のまちづくりに寄付という形で応援していただき、その寄付金を財源として子育て施策に活用する。

3. 全体計画		事業期間		令和元年度	～	令和4年度	事業費(千円)		143,234
実施年度		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度				
事業内容		子育て夢基金	子育て夢基金	子育て夢基金	子育て夢基金				
事業費(単位:千円)	補助率	3,150	100,014	20,070	20,000				
財源内訳	国庫支出金								
	県支出金								
	市債								
	ふるさと応援寄附金	3,150	100,014	20,070	20,000				
	その他								
	一般財源								

4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
内 容		補助	単独
積立金	ふるさと応援寄附金子育て夢基金		
	【今回追加補正】 20,000,000円		20,000
計			20,000

5. その他参考となる事項

【様式1】 令和4年度 12月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	2 総務費	項	3 戸籍住民基本台帳費	目	1 戸籍住民基本台帳費	事業名	個人番号カード交付事務費				
総合計画による位置づけ		基本方針		みんなで創る自発のまちづくり				政策分野	④行政計画			
実施主体		市	所属部	市民福祉部	所属課	市民課	予算書ページ	24	新規		継続	○

1. 事業の目的・効果

社会保障・税制度の効率性及び透明性を高め、市民にとって利便性の高い公平・公正な社会を実現するための社会基盤として、個人番号カードの交付等を円滑に行う。

2. 事業内容

社会保障・税番号制度導入にあたり、平成28年1月からは個人番号カードの窓口交付を開始している。
 窓口や出張申請での写真撮影などによる申請支援や時間外窓口開庁等により、個人番号カード交付の普及に努めている。
 【今回補正】市民に身近な嬉野市内6局（塩田郵便局、久間郵便局、五町田郵便局、大草野郵便局、嬉野郵便局、吉田郵便局）に申請支援を業務委託し、マイナンバーカードの更なる普及促進に努める。

3. 全体計画		事業期間	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	事業費(千円)	20,499
実施年度		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
事業内容		個人番号カードの窓口交付事務	個人番号カードの窓口交付事務	個人番号カードの窓口交付事務	個人番号カードの窓口交付事務			
事業費(単位:千円)		補助率	1,951	10,940	20,793	20,499		
財源内訳	国庫支出金		1,517	10,921	20,704	20,462		
	県支出金							
	市債							
	ふるさと応援寄付金							
	その他		434	19	89	37		
一般財源								

4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
内 容		補助	単独
報酬	会計年度任用職員	9,404	
職員手当等	会計年度任用職員	2,324	
共済費	会計年度任用職員	1,866	
旅費	会計年度任用職員(費用弁償)	720	
需用費	(消耗品、印刷製本費等)	634	23
	【今回追加補正】165,000円	165	
役務費	通信運搬費(後納郵便料等)	3,632	
	【今回追加補正】112,000円	112	
委託料	暗証番号入力用タッチパネル保守料	0	14
	【今回追加補正】291,000円	291	
使用料及び賃借料	事務機器リース料	1,314	
		0	
計		20,462	37

5. その他参考となる事項

※補助概要等については当初予算と同じ

当初予算事業費	19,931千円
12月補正事業費	568千円
(補正財源内訳) 国庫支出金	568千円
補正後事業費	20,499千円

【様式1】

令和4年度 12月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 老人福祉費	事業名	介護施設職員就職支援事業			
総合計画による位置づけ			基本方針				ともに支え笑顔あふれるまちづくり		政策分野	②高齢者	
実施主体	市		所属部	市民福祉部	所属課	福祉課	予算書ページ	28	新規	継続	○

1. 事業の目的・効果

市内の介護施設等に介護職員として新たに就職した者に対して補助金を交付することで、介護施設の職員不足を解消し、安定したサービスを提供できるようにするため。

2. 事業内容

市内の介護施設等に介護職員として新たに就職した者に対して補助金を交付する。
 対象者：新たに市内の介護施設に就職し、2年以上継続する見込みのある者
 補助金額・・・(市内在住者) 常勤職員で転入者 20万円・常勤職員で転入者以外 10万円・非常勤職員で転入者 10万円・非常勤職員で転入者以外 5万円
 (市外在住者) 常勤職員で有資格者 10万円・非常勤職員で有資格者 5万円・常勤職員で無資格者 5万円・非常勤職員で無資格者 25千円
 (資格取得) 10万円を上限としてかかった経費とする(一人1回限り)

3. 全体計画		事業期間	令和 3 年度	～	令和 4 年度	事業費(千円)	7,850
実施年度		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
事業内容				市内介護施設等に新たに就職した者に補助金を交付する	市内介護施設等に新たに就職した者に補助金を交付する	1,850	6,000
事業費(単位:千円)		補助率					
財 源 内 訳	国庫支出金						
	県支出金						
	市債						
	ふるさと応援寄附金						
	その他(雑入) 定額			1,850	5,688		
一般財源							312

4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
内		補助	単独
負担金、補助及び交付金	(市内在住者)		
	常勤職員で転入者20万円×5名	1,000	
	【今回追加補正】20万円×5名	1,000	
	常勤職員で転入者以外10万円×4名	400	
	【今回追加補正】10万円×6名	600	
	非常勤職員で転入者10万円×4名	400	
	【今回追加補正】10万円×2名	200	
	非常勤職員で転入者以外5万円×3名	150	
	【今回追加補正】5万円×3名	150	
	(市外在住者)		
	常勤職員で有資格者10万円×3名	300	
	【今回追加補正】10万円×12名	1,200	
	常勤職員で無資格者5万円×2名	100	
	非常勤職員で有資格者5万円×2名	100	
	非常勤職員で無資格者2.5万円×2名	50	
	【今回追加補正】2.5万円×-2名	-50	
	資格取得(10万円上限)10万円×5名	500	
	【今回追加補正】10万円×-1名	-100	
計		6,000	

5. その他参考となる事項

当初予算事業費	1,500千円
3月(1号)補正事業費	1,500千円
12月(7号)補正事業費	3,000千円
(補正財源内訳)	
一般財源	312千円
雑入(保険者機能強化推進交付金)	2,688千円
補正後事業費	6,000千円

【様式1】 令和4年度 12月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	6 老人福祉センター費	事業名	老人福祉センター管理費					
総合計画による位置づけ		基本方針		ともに支え笑顔あふれるまちづくり			政策分野	②高齢者					
実施主体	市	所属部	市民福祉部	所属課	福祉課	予算書ページ	29	新規		継続		○	

1. 事業の目的・効果

高齢者に対して、健康管理、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に提供することにより、高齢者福祉の向上を図る。

2. 事業内容

老人福祉センターの管理運営を指定管理者に委託し、高齢者に趣味活動・レクリエーション・交流等の活動の場を提供することで、介護状態の抑制に繋げる。

3. 全体計画	事業期間	令和元年度	～	令和4年度	事業費(千円)	43,391
実施年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
事業内容	老人福祉センターの管理運営を指定管理者に委託し、高齢者福祉の向上を図る。	老人福祉センターの管理運営を指定管理者に委託し、高齢者福祉の向上を図る。	老人福祉センターの管理運営を指定管理者に委託し、高齢者福祉の向上を図る。	老人福祉センターの管理運営を指定管理者に委託し、高齢者福祉の向上を図る。		
事業費(単位:千円)	補助率	9,451	8,123	12,275	13,542	
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	ふるさと応援寄附金					
	地方創生臨時交付金 定額					2,600
一般財源		9,451	8,123	12,275	10,942	

4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
内	容	補助	単独
需用費(修繕料)	経常経費		50
役務費(保険料)	建物損害保険		20
委託料	嬉野老人福祉センター指定管理		8,233
	嬉野老人福祉センター浴室清掃業務		139
使用料及び賃借料	土地借上料		38
工事請負費	嬉野老人福祉センター1F大広間コンセント配線絶縁不良修繕		188
(施設改修)	嬉野老人福祉センター浴室水栓取替工事		617
	浴室南面タイル部防水工事		1,298
	【今回追加補正】		
	塩田・嬉野老人福祉センター畳替改修工事		2,959
	塩田老人福祉センター1階大広間63畳		
	嬉野老人福祉センター1階集会室・娛樂室100畳		
	計		13,542

5. その他参考となる事項

当初予算事業費	8,668千円
3月(1号)補正事業費	1,915千円
12月(7号)補正事業費	2,959千円
(補正財源内訳)	
一般財源	359千円
地方創生臨時交付金	2,600千円
補正後事業費	13,542千円

【様式1】

令和4年度 12月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	6 保健センター運営費	事業名	保健センター運営事業			
総合計画による位置づけ		基本方針		ともに支え笑顔あふれるまちづくり				政策分野	⑤健康・医療		
実施主体	市	所属部	市民福祉部	所属課	健康づくり課	予算書ページ	34	新規		継続	○

1. 事業の目的・効果

保健センターの維持管理や衛生面を徹底し、市民がいつでも利用できるように努めることで安心安全を確立できる。新型コロナウイルス感染症の感染予防対策を徹底する。

2. 事業内容

- 塩田保健センター及び嬉野保健センターの管理運営に関する経費
- 嬉野と塩田の保健センターの畳を抗菌畳に交換する。

3. 全体計画	事業期間	令和元年度	～	令和4年度	事業費(千円)	14,559
実施年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
事業内容	保健センター運営事業	保健センター運営事業	保健センター運営事業	保健センター運営事業		
事業費(単位:千円)	補助率	3,093	3,986	2,522	6,658	
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	ふるさと応援寄付金					
	地方創生臨時交付金	定額				1,700
一般財源		3,093	3,986	2,522	4,958	

4. 本年度の事業費内訳	予算額(単位:千円)			
	内	容	補助	単独
需用費	消耗品費			85
	燃料費			67
	光熱水費			1,130
	修繕料			120
役務費	通信運搬費			60
	保険料			11
委託料				989
使用料及び賃借料				104
工事請負費	塩田保健センター空調機器更新			2,113
工事請負費	【今回追加補正】			
	塩田・嬉野保健センター畳替改修工事			1,979
	塩田保健センター1階集団指導集会室44畳			
	嬉野保健センター2階集団指導室65畳			
	計			6,658

5. その他参考となる事項

当初予算事業費	4,679千円
12月補正事業費	1,979千円
(補正財源内訳) 地方創生臨時交付金	1,700千円
一般財源	279千円
補正後事業費	6,658千円

【様式1】

令和4年度 12月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費	事業名	肥料価格高騰対策事業			
総合計画による位置づけ		基本方針		進化と創造、活力みなぎるまちづくり			政策分野	①農業			
実施主体	個人・事業者	所属部	産業振興部	所属課	農業政策課	予算書ページ	37	新規	○	継続	

1. 事業の目的・効果

肥料価格の高騰による農業経営への影響緩和のため、化学肥料の低減に向けて取り組む農業者の肥料費を支援する。

2. 事業内容

化学肥料低減の取組を行った上で、前年度から増加した肥料費について、補助を行う。(補助率15%以内)

3. 全体計画		事業期間		令和 4 年度	～ 令和	年度	事業費(千円)	4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
実施年度		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	25,600		内 容		補助	単独
事業内容					肥料価格高騰対策事業			負担金、補助及び交付金(補助金)			
								【今回補正】肥料価格高騰対策事業費補助金			25,600
事業費(単位:千円)		補助率				25,600					
財源内訳	国庫支出金										
	県支出金										
	市債										
	ふるさと応援寄附金										
	地方創生臨時交付金	定額				23,000					
一般財源						2,600		計			25,600

5. その他参考となる事項

【茶】肥料費 403,323,300円 - 前年肥料費 288,088,071円 = 上昇分 115,235,229円
 上昇分 115,235,229円 × 15% = 補助額 17,285,284円

<歳入> 地方創生臨時交付金(定額) 23,000,000円

【茶以外の作物】肥料費 195,491,424円 - 前年肥料費 139,636,731円 = 上昇分 55,854,693円
 上昇分 55,854,693円 × 15% = 補助額 8,378,204円

(合計) 17,285,284円 + 8,378,204円 = 25,663,488円

【様式1】

令和4年度 12月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	7 商工費	項	1 商工費	目	5 観光施設費	事業名	KIZUKI・看板改修支援事業				
総合計画による位置づけ		基本方針		進化と創造、活力みなぎるまちづくり			政策分野	③商工業				
実施主体	市	所属部	産業振興部	所属課	観光商工課		予算書ページ	40	新規	○	継続	

1. 事業の目的・効果

全国旅行支援や国内への入国緩和等により、市内への観光客が増加している。現在、市内に設置している歓迎塔看板は経年劣化等により老朽化が進んでいる状況であり、今後、市内に来られる観光客が歓迎塔を目にする機会も多くなることから、県補助を活用し改修を行うもの。

2. 事業内容

市内に設置している歓迎看板の改修

3. 全体計画		事業期間	令和 4 年度	～ 令和	年度	事業費(千円)	2,072
実施年度		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
事業内容					看板改修		
事業費(単位:千円)		補助率					2,072
財 源 内 訳	国庫支出金						
	県支出金	1/2					879
	市債						
	ふるさと応援寄附金						
	その他						
一般財源							1,193

4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
内 容		補助	単独
需用費	修繕料 看板改修(3ヶ所分)	2,072	
	計	2,072	

5. その他参考となる事項

令和4年度 実施内容

	実施箇所	事業費	補助額	
			補助額	一般財源
1	歓迎看板(三坂)	331,100	165,000	166,100
2	歓迎看板(嬉野IC)	1,110,780	400,000	710,780
3	歓迎看板(鹿島市黒川橋横)	629,750	314,000	315,750
	総 額	2,071,630	879,000	1,192,630

県が実施する「KIZUKI・看板改修支援事業」を活用
(補助率)事業費の1/2 ※補助上限額 1基あたり400千円

【様式1】

令和4年度 12月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	1 学校管理費	事業名	害獣防除対策(久間小)			
総合計画による位置づけ		基本方針		しなやかでたくましい「人」育むまちづくり			政策分野	①教育			
実施主体	市	所属部	教育部	所属課	教育総務課		予算書ページ	48	新規	○	継続

1. 事業の目的・効果

今年度に入り久間小学校において頻繁にイノシシが出没し、校庭等を荒らしている。また、登下校時や社会体育活動中にも子どもたちがイノシシを目撃しており大変危険であるため、防除対策を行い、学校生活の安全の確保を図る。

2. 事業内容

イノシシが出没している場所付近から学校敷地への侵入を防ぐために、校舎東側の既存フェンス下部の隙間を塞ぎ、フェンスが途切れている部分に新たに開閉式の門扉や柵を設置する。

3. 全体計画	事業期間	令和 4 年度	～	令和 4 年度	事業費(千円)	4,521
実施年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
事業内容				害獣防除対策 工事		
事業費(単位:千円)	補助率				4,521	
財 源 内 訳	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	ふるさと応援寄附金					
	その他					
一般財源					4,521	

4. 本年度の事業費内訳	予算額(単位:千円)	補助	単独
内 容			
工事請負費	害獣防除対策工事		4,521
	計		4,521

5. その他参考となる事項

工事請負費 4,521,000円

【工事内容】

① 体育館東側境界門扉 ・境界両開き門扉新設 W=4m	③ 南東側校門門扉新設 ・2連片引き込み門扉 W=4.5m	⑤ 南東校門通路防獣フェンス新設 ・イノシシ侵入防止柵 H=1.2m L=45m ・既存フェンス破損部補修及び下部塞ぎ
② 既存境界フェンス延長 ・PCフェンス H=1.2m L=4.0m	④ 保育園門扉新設 ・アルミ製片開き伸縮門扉 H=1.2m W=4.0m	⑥ 校門周り防獣フェンス新設 ・UNフェンス H=1.5m L=12m

【様式1】

令和4年度 12月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 公民館費	事業名	塩田公民館費				
総合計画による位置づけ		基本方針		しなやかでたくましい「人」育むまちづくり			政策分野	②生涯学習・青少年				
実施主体	市	所属部	総合戦略推進部	所属課	文化・スポーツ振興課		予算書ページ	50	新規		継続	○

1. 事業の目的・効果

塩田公民館を維持管理することにより、市民へ生涯学習活動等の場を提供し、生きがいある生活や健康維持等に寄与する。

2. 事業内容

- ・塩田公民館の管理及び維持
- ・栄養指導室・第1・2学習室の畳を抗菌畳に交換する

3. 全体計画		事業期間		令和	年度	～	令和	4	年度	事業費(千円)	15,355
実施年度				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度				
事業内容								塩田公民館の管理及び維持			
事業費(単位:千円)		補助率						15,355			
財源内訳	国庫支出金										
	県支出金										
	市債										
	ふるさと応援寄附金										
	地方創生臨時交付金	定額						1,100			
一般財源								14,255			

4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
内 容		補助	単独
報酬			1,759
職員手当等			352
共済費			396
需用費			
	消耗品費		330
	燃料費		160
	光熱水費		1,636
	【今回追加補正】物価高騰による電気代増		267,038円
	修繕料		365
役務費			81
委託料			3,673
使用料及び賃借料			361
工事請負費			4,666
	【今回追加補正】抗菌畳への交換工事		1,300,750円
公課費			7
計			15,355

5. その他参考となる事項

※補助概要等については当初予算と同じ

当初予算事業費	9,648千円
9月補正事業費	4,138千円
12月補正事業費	1,569千円
(補正財源内訳) 地方創生臨時交付金	1,100千円
一般財源	469千円
補正後事業費	15,355千円

【様式1】

令和4年度 12月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	11 災害復旧費	項	2 公共土木施設災害復旧費	目	1 現年公共土木施設災害復旧費	事業名	現年公共土木施設災害復旧事業					
総合計画による位置づけ		基本方針				助け合う安全・安心のまちづくり			政策分野	①消防・防災			
実施主体	市	所属部	建設部	所属課	建設課	予算書ページ	53	新規		継続		○	

1. 事業の目的・効果

現年発生した公共土木施設災害を復旧することにより、民生の安定を図る。

2. 事業内容

8月豪雨及び9月台風により被災した公共土木施設の災害復旧にかかる工事及び倒木等の除去を行う。

3. 全体計画		事業期間	令和元年度	～	令和4年度	事業費(千円)	236,292
実施年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
事業内容	公共土木施設 災害復旧事業	公共土木施設 災害復旧事業	公共土木施設 災害復旧事業	公共土木施設 災害復旧事業			
事業費(単位:千円)	補助率	14,241	46,963	114,349	60,739		
財 源 内 訳	国庫支出金	66.67%	1,394	12,013	0	2,000	
	県支出金						
	市債	100%	2,400	5,900	3,100	1,000	
	ふるさと応援寄附金 その他 一般財源						
			10,447	29,050	111,249	57,739	

4. 本年度の事業費内訳

内		外		予算額(単位:千円)		
内	外	補助	単独			
旅費	普通旅費		240			
需用費	消耗品費		74			
委託料	測量設計業務		500			
	崩土等除去(重機対応)業務		1,000			
	【今回追加補正】倒木撤去処分		2,000			
	地すべり調査観測測量設計業務(永尾地区)		12,000			
	災害仮設物管理業務		2,000			
	地すべり調査観測測量設計業務(木場地区)		33,600			
使用料及び賃借料	災害対応機材リース料		3,325			
工事請負費	公共土木施設災害復旧	3,000	500			
	【今回追加補正】単独災害箇所3箇所		2,000			
原材料費	災害復旧用材料		500			
				計	3,000	57,739

5. その他参考となる事項

当初予算事業費	56,739 千円
12月補正事業費	4,000 千円
(補正財源内訳) 一般財源	4,000 千円
補正後事業費	60,739 千円

【様式1】

令和4年度 12月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	11 災害復旧費	項	2 公共土木施設災害復旧費	目	1 現年公共土木施設災害復旧費	事業名	市道永尾線地すべり災害復旧事業			
総合計画による位置づけ		基本方針		助け合う安全・安心のまちづくり			政策分野	①消防・防災			
実施主体	市	所属部	建設部	所属課	建設課	予算書ページ	53	新規	○	継続	

1. 事業の目的・効果

豪雨により発生した公共土木施設災害を復旧することにより、民生の安定を図る。

2. 事業内容

地すべり災害が発生している市道永尾線において、災害復旧工事を行う。

3. 全体計画		事業期間 令和 4 年度 ~ 令和 6 年度				事業費(千円)	4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
実施年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		内	容	補助	単独	
事業内容				市道永尾線地すべり災害復旧工事	400,000	工事請負費	市道永尾線地すべり災害復旧工事	148,000		
事業費(単位:千円)	補助率				148,000					
財源内訳	国庫支出金	66.67%			98,666					
	県支出金									
	市債	100%			49,300					
	ふるさと応援寄附金									
	その他									
一般財源				34		計	148,000			

5. その他参考となる事項

全体事業費 400,000,000 円 令和4年度から令和6年度までの3か年にかかる継続費
(内訳:R4 148,000,000円、R5 126,000,000円、R6 126,000,000円)

事業計画内容

令和4年度 【前払金】 148,000,000円(補助)

令和5年度 【仮設工、抑止杭工等】 111,000,000円(補助)、15,000,000円(単独)

令和6年度 【集水井工、横ボーリング工、護岸復旧工等】 111,000,000円(補助)、15,000,000円(単独)